

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 平成22年2月15日

【四半期会計期間】 第62期第2四半期(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)

【会社名】 株式会社光陽社

【英訳名】 KOYOSHA INC.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 佐々木 孝

【本店の所在の場所】 大阪府大阪市中央区谷町四丁目7番11号

【電話番号】 大阪(06)6944-5000(代表)

【事務連絡者氏名】 広報室室長 西田 道夫

【最寄りの連絡場所】 大阪府大阪市中央区谷町四丁目7番11号

【電話番号】 大阪(06)6944-5000(代表)

【事務連絡者氏名】 広報室室長 西田 道夫

【縦覧に供する場所】 株式会社光陽社 東京事業所
(東京都新宿区改代町29番地)
株式会社大阪証券取引所
(大阪府大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年11月13日に提出いたしました第62期第2四半期（自平成21年7月1日至平成21年9月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはX B R Lの修正も行いましたので、併せて修正後のX B R L形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を関連書類として提出いたします。

2 【訂正事項】

第一部企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(3) キャッシュ・フローの状況

第5 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第62期 第2四半期連結 累計期間	
会計期間	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	
<前略>		
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	<u>102,231</u>
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	<u>38,987</u>
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	<u>300,513</u>
<後略>		

(訂正後)

回次	第62期 第2四半期連結 累計期間	
会計期間	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	
<前略>		
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	<u>111,796</u>
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	<u>53,730</u>
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	<u>295,334</u>
<後略>		

第2 【事業の状況】

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(3) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

<前略>

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間における営業活動による資金は2百万円の支出（前年同四半期は1億99百万円の支出）となりました。

これは減価償却費18百万円及びのれん償却額4百万円計上に、売上債権の減少1億46百万円の資金の増加に対して、税金等調整前四半期純損失56百万円の計上に、賞与引当金の減少16百万円、退職給付引当金の減少30百万円、たな卸資産の増加10百万円、仕入債務の減少71百万円等の資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間における投資活動による資金は41百万円の収入（前年同四半期は6億1百万円の収入）となりました。

これは主に差入保証金の回収による収入53百万円の資金の増加に、有形固定資産の取得3百万円、無形固定資産の取得9百万円等による資金の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間における財務活動による資金は8百万円の支出（前年同四半期は5億30百万円の支出）となりました

これは長期借入金の借入による収入20百万円に長期借入金の返済による支出28百万円があったことによるものであります

(訂正後)

<前略>

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間における営業活動による資金は13百万円の支出（前年同四半期は1億99百万円の支出）となりました。

これは減価償却費18百万円及びのれん償却額4百万円計上に、売上債権の減少1億46百万円の資金の増加に対して、税金等調整前四半期純損失56百万円の計上に、賞与引当金の減少16百万円、退職給付引当金の減少30百万円、たな卸資産の増加10百万円、仕入債務の減少71百万円等の資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間における投資活動による資金は54百万円の収入（前年同四半期は6億1百万円の収入）となりました。

これは主に差入保証金の回収による収入53百万円、有形固定資産の売却による収入1百万円の資金の増加によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間における財務活動による資金は11百万円の支出（前年同四半期は5億30百万円の支出）となりました

これは長期借入金の借入による収入20百万円に長期借入金の返済28百万円、リース債務の返済1百万円、割賦債務の返済1百万円等の支出があったことによるものであります

第5 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	89,429	108,766
減価償却費	35,812	37,141
のれん償却額	-	8,483
貸倒引当金の増減額(は減少)	4,199	19,465
賞与引当金の増減額(は減少)	3,559	2,330
退職給付引当金の増減額(は減少)	2,307	20,559
事業構造改善引当金の増減額(は減少)	18,930	31,056
受取利息及び受取配当金	10,070	247
支払利息	15,786	6,888
為替差損益(は益)	2	4
持分法による投資損益(は益)	-	5,248
有形固定資産売却損益(は益)	82,941	150
有形固定資産除却損	30,466	4,414
投資有価証券売却損益(は益)	25,266	-
会員権売却損益(は益)	-	106
売上債権の増減額(は増加)	101,764	75,899
たな卸資産の増減額(は増加)	48,035	3,749
仕入債務の増減額(は減少)	92,107	83,946
その他	39,664	54,299
小計	131,998	80,785
利息及び配当金の受取額	10,073	246
利息の支払額	14,250	6,995
法人税等の支払額	16,547	14,697
営業活動によるキャッシュ・フロー	152,723	102,231
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	300
定期預金の払戻による収入	-	300
有形固定資産の取得による支出	74,447	6,695
有形固定資産の売却による収入	151,723	1,688
投資有価証券の取得による支出	4	-
投資有価証券の売却による収入	772,050	-
無形固定資産の取得による支出	8,846	9,909
会員権の売却による収入	-	200
短期貸付金の回収による収入	541	-
長期貸付金の回収による収入	400	-
差入保証金の差入による支出	4,894	245
差入保証金の回収による収入	24,356	53,973
その他	-	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	860,878	38,987

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	270,000	-
長期借入れによる収入	-	350,000
長期借入金の返済による支出	480,036	49,433
社債の償還による支出	30,000	-
株式の発行による収入	357,946	-
自己株式の取得による支出	803	80
自己株式の売却による収入	-	27
財務活動によるキャッシュ・フロー	422,892	300,513
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	4
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	285,265	237,263
現金及び現金同等物の期首残高	524,201	423,919
現金及び現金同等物の四半期末残高	809,466	661,183

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	89,429	108,766
減価償却費	35,812	37,141
のれん償却額	-	8,483
貸倒引当金の増減額(は減少)	4,199	19,465
賞与引当金の増減額(は減少)	3,559	2,330
退職給付引当金の増減額(は減少)	2,307	20,559
事業構造改善引当金の増減額(は減少)	18,930	31,056
受取利息及び受取配当金	10,070	247
支払利息	15,786	6,888
為替差損益(は益)	2	4
持分法による投資損益(は益)	-	5,248
有形固定資産売却損益(は益)	82,941	150
有形固定資産除却損	30,466	4,414
投資有価証券売却損益(は益)	25,266	-
会員権売却損益(は益)	-	106
売上債権の増減額(は増加)	101,764	75,899
たな卸資産の増減額(は増加)	48,035	3,749
仕入債務の増減額(は減少)	92,107	83,946
その他	39,664	44,734
小計	131,998	90,349
利息及び配当金の受取額	10,073	246
利息の支払額	14,250	6,995
法人税等の支払額	16,547	14,697
営業活動によるキャッシュ・フロー	152,723	111,796
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	300
定期預金の払戻による収入	-	300
有形固定資産の取得による支出	74,447	1,572
有形固定資産の売却による収入	151,723	1,688
投資有価証券の取得による支出	4	-
投資有価証券の売却による収入	772,050	-
無形固定資産の取得による支出	8,846	288
会員権の売却による収入	-	200
短期貸付金の回収による収入	541	-
長期貸付金の回収による収入	400	-
差入保証金の差入による支出	4,894	245
差入保証金の回収による収入	24,356	53,973
その他	-	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	860,878	53,730

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	270,000	-
長期借入れによる収入	-	350,000
長期借入金の返済による支出	480,036	49,433
社債の償還による支出	30,000	-
株式の発行による収入	357,946	-
自己株式の取得による支出	803	80
自己株式の売却による収入	-	27
リース債務の返済による支出	-	2,337
割賦債務の返済による支出	-	2,841
財務活動によるキャッシュ・フロー	422,892	295,334
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	4
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	285,265	237,263
現金及び現金同等物の期首残高	524,201	423,919
現金及び現金同等物の四半期末残高	809,466	661,183